

下水道新聞 Vol.1

下水道マスコットキャラクター
「スイスイ」



菊川浄化センター 下水道室 TEL 35-0933

<http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/kurashi/jougesuidou/gesuidou/index.html>

～きれいな菊川を次世代に引き継ぐために～

今から約50年前、菊川はとてもきれいな川でした。魚を捕まえたり、暑い日には水泳をしたりと、川は人々の生活にとっても身近な存在であり、憩いの場所であったのです。それが、昭和40年代後半からの人口増加や生活様式の変化により川の水は汚れ、とても残念なことに、川の存在は薄らいでしまいました。

私たちの故郷の川“菊川”を皆さんの力でもう一度きれいな川に戻して、次世代に引き継いでいきましょう。

◆ ◆ ◆ 菊川浄化センターへ施設見学に来てくれました ◆ ◆ ◆



堀之内小学校4年生の皆さん

平成21年6月15日、堀之内小学校4年生の皆さん46人が見学に来てくれました。いろいろな質問が飛び出し、下水道に興味を持ってくれたようです。後日お礼の手紙もいただきました。ありがとうございました。

平成21年9月15日、日之出町二丁目「和楽会」の皆さん26人が見学に訪れました。すでに公共下水道を利用している人も多く、下水道事業についてあらためて理解を深めていただきました。



日之出町二丁目和楽会の皆さん

◇11月4日に河城小4年生・11月13日に小笠南小4年生も来場してくれました◇
※ 小学4年生は社会科の授業で「使った水のゆけえ」について学びます。



私たちの下水道と水の循環システム

水は地球に生命が誕生したときから、「雨として地球に降り、川となって海に注ぎ、太陽に温められて蒸発し、雲になり雨として地球に戻る」この循環をずっと繰り返してきました。

水は私たちの暮らしに欠かせないものです。しかし、水は暮らしの中で汚されています。飲み水は体の中の汚れ、お風呂は体の汚れ、洗濯では服の汚れ。水は、ひたすら汚されて、家庭の外へ流されています。

水が循環する中で森林が育ち、育った森林が鳥やけもの、昆虫などを育てます。川や湖の水は、魚や貝、水生の昆虫や植物を育てます。

下水道は、自然の水循環と私たちの暮らしをつなぐ大切な役割をします。下水道がなければ、汚れたままの水が川や海に流れこんで自然の水循環を壊してしまいます。私たちが暮らしのなかで汚している水を、きれいにしてから川や海に戻す。これが、下水道です。

環境づくりの「ものさし」は住む人の気持ちです!!

下水道は皆さんに利用してもらうことで初めて効果が現れる施設です。一日も早く下水道に接続していただきますよう皆さんのご理解とご協力をお願い申し上げます。

下水道への接続率 **77.9%** になりました！ (平成21年11月末現在)

平成17年度に最初の区域が供用開始され5年目になりました。これまでに供用開始区域内で下水道をお使いいただける自治会数は、青葉台地区を含め**26自治会**となり、そのうち接続いただいた家庭が、約1,800世帯にのぼりました。市民の皆様の生活環境に対する意識が高まっていることがうかがえます。大変ありがとうございます。

下水道は、皆さんに利用してもらうことで初めて効果が現れる施設です。宅内排水設備の工事がまだお済みではない家庭は、市で設けている**下水道接続促進制度**を活用して早期接続をお願いします。

- ※供用開始 … 公共下水道が整備され、下水道が使用できる区域として告示されたことです。
- ※26自治会 … 青葉台地区は、平成19年に団地単独の処理施設から公共下水道に切り替わりました。自治会によっては、地区の一部だけが供用開始されている場合もあります。
- ※下水道接続促進制度 … 受益者負担金の減免、下水道接続工事費補助制度、下水道接続工事資金融資あっせん及び利子補給制度



下水道インタビュー



鈴木俊郎さん
(五丁目)

一番最初に
接続いただきました

下水道の説明会に出席した際「これは困った、どうしよう。」でした。住宅密集地にある我が家は、下水道管理設の余地がないからです。工事人と相談し、床下に下水道管をとす事ができることを知り、早速お願いしました。

狭い場所での工事は自由がきかず、申し訳ない気持ちでしたが、快く引受けてくださったことに感謝です。

当方は下水の流れが悪く、夏場は特に悪臭がひどく、窓を閉め切った状態が長いこと続き、生活排水を流すことは多かれ少なかれ、ご近所に迷惑をかけます。この点からも開放され快適な日々をすごしています。河川の水質は徐々によくなっているようです。下水道利用者が増え、「菊川」という名にふさわしい清流が戻ってくればうれしかぎりです。

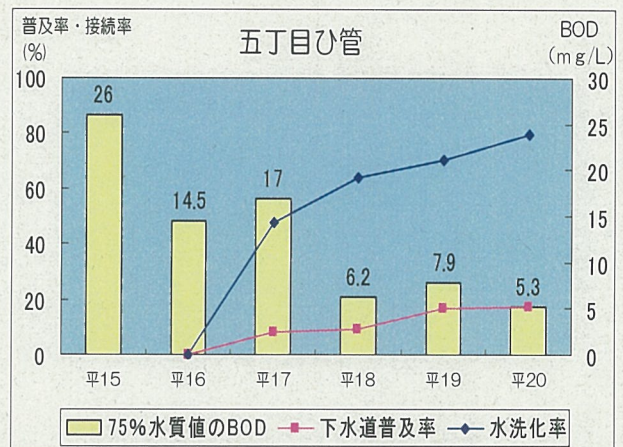


公共下水道の整備で菊川がきれいになる！

中心市街地からの排水口である“五丁目ひ管”でBOD値を定期的に測定しています。右のグラフは、**75%水質値**のBOD値と下水道普及率、水洗化率を表していますが、BOD値は年々下がる傾向にあります。それは菊川が少しずつですが、きれいになっていることを示しています。

公共下水道に接続した家庭から排出された汚水は管を通って浄化センターへ運ばれるようになり、きれいになってから川に放流されています。そのため、菊川には雨水のみが排水されています。

- ※BOD … 汚水中の汚染物質（有機物）が微生物によって浄化されるときに必要な酸素量のことです。この数値が小さいほど、水質が良いことを意味します。
- ※水洗化率 … 供用開始区域内で公共下水道に接続し、利用している人の割合です。
- ※75%水質値 … 年間の測定値を低い方から並べたとき、低い方から数えて75%目に該当する値のことを言います。



菊川市のマンホールは“茶娘”

下水道マンホールふたは、各地の自治体で特色のあるものを使用しています。菊川市は、お茶のまちであることから緑豊かな茶畑で茶摘みをしている女の子“茶娘”をデザインに採用しました。

詳しくは下水道室 (Tel. 35-0933) または市のホームページ (菊川市のホームページ→くらし→上下水道→下水道) までお問合せください